

ぼうさい おやまだ

第 9 号

【発行・問い合わせ先】

小山田地区防災連絡協議会

小山田地区団体事務局

山田町 1373 番地 3

☎・Fax (059) 328-3320

忘れてはならない 東日本大震災



写真提供：四日市市消防本部



平成 24 年度 防災・防火標語の入選作

(優秀賞のみ掲載しました ご了承ください)



「けしたかな、まよったときは すぐかくにん」
「じしんだよ すばやくかけこめ つくえの下へ」
「けしわすれ 家を出る時 かくにんを」
「おいちゃダメ 家のまわりにもえるもの」
「しっかりと、何度も確認、火のしまつ」
「危ないよ、声かけあって、すぐひなん」
「守ろうよ、自分の命は 一度きり」
「あせらない、地震が来ても、冷静に」
「訓練でも 本当の震災だと思って 受けること」
「出かける前の最終確認！ 電気、火のもと、ガスのもと！」

「参加しよう みんなの町の防災訓練」
「そなえよう 『もしものとき』に 日頃から」
「地域の絆が深まる防災訓練」

委文	ゆりあさん	小山田小 1 年
原屋	つばささん	小山田小 2 年
中村	たかあきさん	小山田小 3 年
切畑	亜流空さん	小山田小 3 年
矢田	愛実さん	小山田小 5 年
平尾	公聖さん	小山田小 6 年
猪熊	康裕さん	西陵中 1 年
豊住	和己さん	西陵中 1 年
須藤	広貴さん	西陵中 2 年

矢田	彩夏さん	西陵中 2 年
委文	美佳さん	西陵中 3 年
豊田	康博さん	西陵中 3 年
和泉	悦子さん	一 般



地域の守り主 小山田消防分団の活動

一昨年3月11日に発生した東日本大震災は、千年に一度といわれる未曾有の巨大地震で、地震・津波・原発事故による想定を遥かに超えた被害をもたらしました。

それから早2年が過ぎましたが、一日も早い復旧復興を願っています。

一方、この地方では東海・東南海・南海地震の3連動地震が危ぶまれている中、小山田消防分団は、引き続き『自分達の町は自分たちで守る』をコンセプトに活動しています。

1. 消防分団の活動

(1) 火災発生時の消火活動

平成23年度の小山田地区の火災発生は実質0件と大変喜ばしい状況が続いていましたが、平成24年3月30日未明と深夜に連続3件の放火による林野火災が発生し、水沢地区にも拡大しましたが、いずれも迅速な消火活動により大事には至りませんでした。

その後約2週間の夜間警戒パトロールを余儀なくされましたが鎮静化しました。

(2) 火災予防・啓発活動

今年も冬場の火災シーズンには、テレビ、新聞等で火災の逃げ遅れによる犠牲者の報道がされています。春・秋の火災予防週間には、法律で義務化された「住宅用火災警報器」の取り付けをお願いしました。

「住宅用火災警報器」は、家庭内の火災をいち早くキャッチし、逃げ遅れの犠牲者を減らす切り札ですので、まだ設置していない家庭では早急に設置をお願いします。

尚、「いざ」というときにきちんと作動するか、日頃から点検と手入れをお願いします。



2. 四日市市消防操法競技大会

毎年7月に開催される四日市市消防分団対抗の消防操法競技大会は、昨年度は選手の若返りとレベルの向上により敢闘賞を受賞しました。

今年度は、6～7月の1ヶ月間、真夏の悪条件の中、連夜・休日に操法課題の練習を行いました。来年は是非優勝を狙っていきますので、応援をよろしくお願いします。



3. 消防出初式



平成25年の四日市市消防出初式は、1月13日(日)に挙行されました。出初式は、「消防車の分列行進」「式典」「アトラクション：はしご乗り演技・幼稚園児の踊り」「一斉放水」等が行われました。

消防車の分列行進では、出初式初の試みとして各分団車に子供分団長の同乗が許されました。

今年、小山田分団車には矢田博之団員の長男：楓真君、次男：菱真君が乗車し、パレードに参加しました。

式典では、下記の小山田分団員が表彰されました。



消防車の分列行進



子ども分団長の楓真君・菱真君



式典での表彰者

- ◆四日市市長表彰（勤続20年以上、功績が特に顕著）
矢田正男、伊藤友二
- ◆三重県消防協会長表彰 精進賞（勤続15年以上）
伊藤正美
- ◆三重県消防協会長賞 表彰徽章（勤続5年）
市川真之助、田中重樹
- ◆四日市市長表彰 感謝状（退団者）
米川矩夫

4. 消防車更新

昨年秋に小山田分団車庫が改修され、本年2月末に消防車が更新されました。

旧消防車は、小山田地区の消防活動で約15年余り働いて来ましたが、今回最新設備を備えた消防車が配置されました。

3月2日に山田町加富神社で清祓式が執り行われ、活動を開始しました。



5. 消防団員の募集

小山田消防分団は欠員が発生しています。
小山田消防分団には、小山田地区在住、
または勤務している18歳以上で健康な方
であれば入団できます。



男性・女性とも
消防団員に応募して下さい。
元気のある方の入団を
待っています。

自分達の町は、
自分達の手で
しっかり守りましょう！



6. 小山田消防団は、地域のみなさんといっしょに地域を守ります

平成24年度も小山田地区全9町で防災訓練が実施され、小山田消防分団は次の7地区で指導を行いました。
その内容は火災発生時の消火器及び消火栓から放水の初期消火の必要性に対応したもの、また東海・東南海・南海地震を危惧した災害対応の体験訓練が主体でした。

訓練は参加者全員が、見学ではなく体験して貰う様に努力しています。この体験が災害の初期対応に役立ちます。

訓練の回数を重ねる毎に子どもからお年寄りまで幅広く参加者が増え、また繰り返し訓練を行うことで防災のレベル向上が心強く感じられるようになって来ました。

9月23日：内山町 11月11日：小山町 1月6日：六名町
10月14日：山田町 11月18日：堂ヶ山町
10月27日：西山町 11月25日：和無田町

私たちのまちの

防災訓練

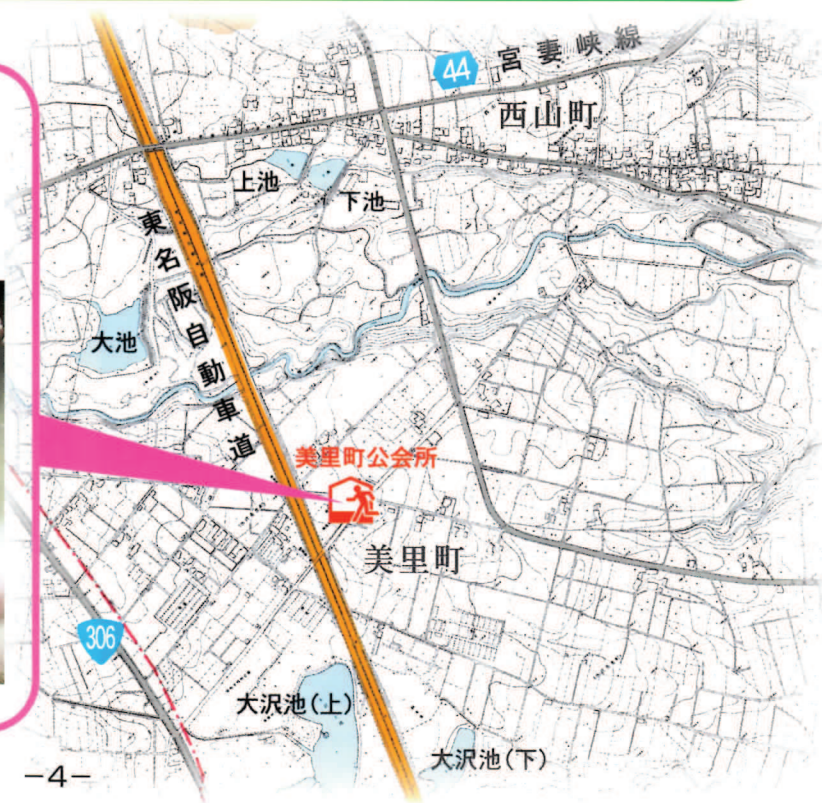
緊急避難所



- | | | |
|---------------|---------------|----------------|
| ①美里町公会所 | ④和無田町構造改善センター | ⑦内山町第二公会所 |
| ②堂ヶ山町構造改善センター | ⑤鹿間町構造改善センター | ⑧西山町構造改善センター |
| ③光輪寺本堂 | ⑥小山町公会所 | ⑨山田町高齢者・若者センター |

① 美里町 H24.10/6 (土)

落ち着いて行えば操作は簡単！簡単！
1家に1本は備えておきましょう！



② 堂ヶ山町 H24.11/18(日)

小山田消防分団員からAEDや救急車が到着するまでの心臓マッサージの重要性を学びました。



③ 六名町 H25.1/6(日)

浄水器の使用方法的説明です。電源不要で1分間に3リットルの水を浄化できます。



④ 和無田町 H24.11/25(日)

小学生も元気良く参加。将来、小山田消防分団での活躍を期待していますよ！



⑤ 鹿間町 H24.9/8(土)

大雨洪水警報発令の中、避難経路の安全確認をしながら、参加予定者のみなさん全員が無事に集まり、一致団結して臨場感あふれる訓練になりました。



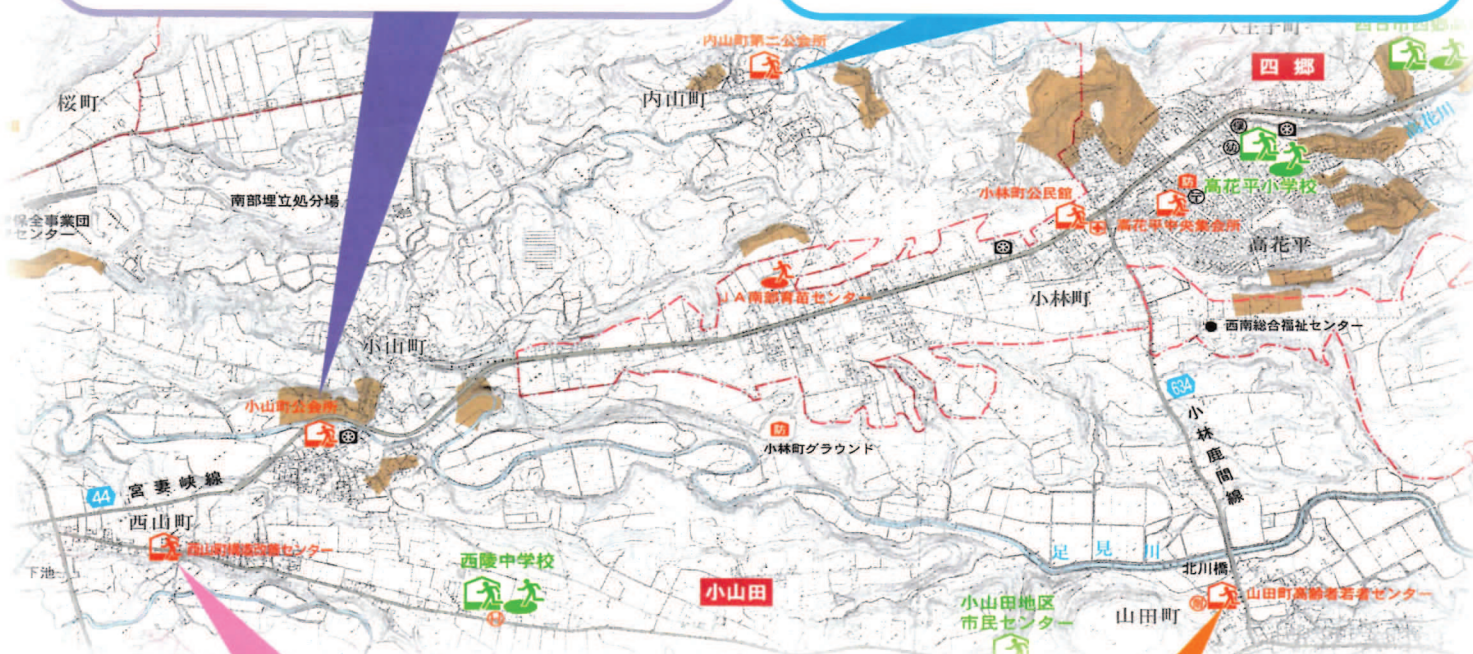
⑥ 小山町 H24.11/11 (日)

発動機を使用した放水訓練です。
まず、こ～して、次に…。大丈夫ですか？



⑦ 内山町 H24.9/23 (日)

四日市市危機管理室の職員による講座
テーマ：『災害から命を守るために～自助・共助・公助～』これからは近助も大切です。



⑧ 西山町 H24.10/27 (土)

消火栓の蓋の重さに驚き、本腰を入れて真剣な放水訓練です。



⑨ 山田町 H24.10/14(日)

情報伝達訓練、要援護者の安否確認も落ち着いて素早く正確にできました。



四日市市の市民総ぐるみ総合防災訓練が
本年8月25日(日)に小山田地区で実施されます。

**みなさん そろって
ご参加ください!!**



写真提供：四日市市危機管理室



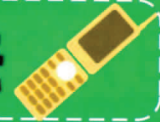
東日本大震災での
三重県ボランティア隊の活動



写真提供：小山田消防分団



わが家の非常連絡メモ



緊急連絡先

火事・救急 119
 警 察 110
 災害伝言ダイヤル 171
 小山田地区市民センター 328-1001
 小山田警察官駐在所 328-1148

病 院

総合医療センター 345-2321
 市立四日市病院 354-1111

電 気

中電四日市営業所 ☎0120-985-340
 中電鈴鹿営業所 ☎0120-985-342

水 道

四日市市上下水道局 351-1211

AED設置場所

小山田地区市民センター 328-1001
 小山田小学校 328-1093
 西陵中学校 328-1013

家族の集合場所

一時避難場所(各戸で記入)

収容避難所(○をつける)

小山田小学校(TEL328-1093)
 西陵中学校(TEL328-1013)

災害伝言ダイヤルの利用方法

※171をダイヤルしたら、音声案内に従って操作するだけです!

伝言の録音するには

※音声案内に従う
 171をダイヤル⇒ 1 ⇒

伝言を聞くには

※音声案内に従う
 171をダイヤル⇒ 2 ⇒

音声案内に従って、
録音・再生
 連絡をとりたい人の電話番号を
 市外局番からダイヤルする。

家族の連絡先

電話／	電話／
電話／	電話／
電話／	電話／
電話／	電話／

メモ

消すまでは 出ない行かない 離れない

平成24年度全国統一防火標語